

民間企業等と連携した子どもの遊び場づくりモデル事業概要

【背景】

東日本大震災により、子どもの遊び場が減少。子どもの心身の健全な成長への影響も懸念。

- ・ 支援活動を行いたいという意向があるが求められていることが把握できない
- ・ 支援活動が展開されたが、結果的に子どもを傷つけてしまったり、地元関係者と関係がこじれる事案の発生



【目的】

復興庁において需要と供給のマッチング

- モデル事業
子どもの遊び場を提供する検証イベントを実施
- 調査・検証
イベントにおいてアンケート調査を実施。ニーズと実施可能な施策の検討
- アウトプット
当イベントの内容及び成果とともに、他の好事例をとりまとめて、企業等に提供・周知



【事業内容】

岩手県沿岸市町村において イベント開催・アンケート調査の実施

- ・ 民間企業・NPO等の協力の基、子どもの遊び場を提供
- ・ これまで個別に対応されてきた事業の連携を図る
- ・ 保護者等からの各種相談受付、解決に向けた協力

【復興庁】
個別に行ってきた
各事業を連携



- 【県・市町村】場所の提供・各種相談受付等支援
- 【民間企業等】イベント全体の企画・運営に係る助言
プレイリーダーの派遣・研修
- 【NPO等】需要の把握・保護者等相談受付



【期待される事業効果】

- ・ ニーズと支援策のマッチング
- ・ 子どもと保護者等の支援及び効果の検証
- ・ 遊び場の長期的運営を視野に入れた契機に